



2024年2月15日配信号

**元旦に発生いたしました能登半島地震で被災された方々に、
心よりお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い復旧を祈念
いたしております。**

皆様、いかがお過ごしでしょうか。

2月は別名「如月(きさらぎ)」と呼ばれますが、この漢字の表記「如月」は、中国の2月の月名に由来し、中国最古の辞書『爾雅(じが)』に「二月を如となす」とあり、厳しい冬が終わり春に向かって万物が動き出す時季という意味が込められているそうです。

今年は暖冬だと言われつつも、先日は東京で、雪と雷が同時に発生するというめずらしい現象もありました。

少しずつ暖かく、春らしくなっていくのが待ち遠しいですね。



今号の目次

- ト【ご紹介】 会員様の工夫 N様
- ト【ご案内】 日本オストミー協会 横浜市支部について
- ト【ご案内】 新刊 まごころ 24号について

【ご紹介】

会員様の工夫

今回は、40代女性会員N様よりお寄せいただいた工夫のご紹介です。



私は、入浴後、パウチを乾かすのに、タオルキャップを使用しています。

タオルキャップは、吸水性のよいタオルなどで作られたもので、本来は、濡れた髪の上から被ることで、髪の水分を早く吸収させるものですが、パウチにも転用できないかな？と想着て、試してみたところ、バッチリでした！

わたしのパウチには、特に子供用のタオルキャップがちょう

どよいようで、左記の画像のような、子供用に動物をモチーフにしたタオルキャップなどを被せています。パウチにこんなタオルキャップを被せて歩いていると、主人にもからかわれたりして、何気ない夫婦の楽しいコミュニケーションの機会になっています。

【画像出典】

[バラエティキャップ商品一覧 | 丸真オンラインショップ \(sunheart-shop.com\)](http://sunheart-shop.com)

【ご案内】

日本オストミー協会 横浜市支部について

今回は、オストメイト等とその家族の笑顔と、オストメイト等の生活の質(QOL)の向上に向けて、長年活発に活動されている、日本オストミー協会横浜市支部について、その成り立ちと活動内容を詳しくご紹介させていただきます。

また3月に実施されるイベントについてもご紹介いたします。

横浜市オストミー協会【公益社団法人日本オストミー協会横浜市支部】は、人工肛門や人工膀胱を持つ人々(オストメイト等)で運営している公益社団法人です。

オストメイトの皆さんが安心して暮らせる社会はもちろんのこと、障がい者だからこその気づき、それを発信すること、障がい者だからできること、それは誰もが暮らしやすい社会をつくるということ。

障がい者は、成熟した共生社会を実現していく力を持っていると思います。

障がい者である強み(気づき)、オストメイトだから分かることを伝えつつ、共生社会「だれもが生きやすい社会」づくりの担い手として、協会活動を進めています。

その沿革は、約半世紀前の1969年に互療会として設立され、日本オストミー協会の前身にあたります。現在、日本オストミー協会の本部は東京にありますが、横浜は、当協会の発祥の地(互療会のちに、横浜市オストミー協会と改名)でもあることから、その灯火を消さないためにも、愛称として、横浜市オストミー協会という会名も残しています。

【活動内容】

1. 人工肛門・人工膀胱保有者(会員、一般問わず対象)に対して、横浜市や神奈川県より社会適応訓練事業を委託され、医療講演、相談会等を開催
2. 会報「横濱だより(支部会誌)」の発行(会員の声、当会の活動、行事開催案内・報告、情報共有、新製品の紹介説明等)
3. ピアサポート
 - ストーマのセルフケアに関する知識や工夫の情報交換、情報共有
 - ・ 入浴方法(自宅、温泉、注意事項、など)
 - ・ 日常生活(服装、外出時、水分補給、食事など)
 - ・ 漏れ、匂い対策
 - ・ 旅行時の準備、注意事項
4. オストメイトの3つの安心に向け活動
 - 1) 外出時の不安を解消

- 2) 災害時の不安を解消 ・災害対策(自助、共助、公助の状況)
- 3) 老後の不安を解消 ・介護職向け講習会(専門ナースと共催)

5. その他

- ・福祉制度の説明
- ・補装具製造業者、販売業者による製品、新製品の展示・説明会の開催
- ・オストメイトに対する理解・認識向上のための広報活動
- ・他の障害者団体と連携し、生活の困りごとを発信 → 誰もが生きやすい社会の実現
- ・オストメイトの福祉制度改善等に関する国、県、市への請願・陳情

【福祉制度の主な改善】

(日本オストミー協会と、その前身「互療会」として)

1977年(昭和52年) 福祉活動により オストメイトの厚生障害年金受給を獲得

1982年(昭和57年) オストメイト障害者認定にかかわる身体障害者法の改正

1982年(昭和57年) ストーマ装具の補助制度実現。(所得制限有)

1984年(昭和59年) 身体障害者法改正によりオストメイトが身体障害者福祉法の適用。内部障害者4級。

1986年(昭和61年) 同認定基準が改正され4級認定基準緩和。

身体障害者手帳の交付開始。

(ストーマ用装具交付、所得税等の障害者控除等)

1989年(平成元年) ストーマ用装具の所得税医療費控除

1990年(平成2年) JR運賃・国内航空運賃等の割引適用

1991年(平成3年) ストーマ用装具代金の消費税非課税

1994年(平成6年) ストーマ用装具の自己負担額の軽減

2001年(平成13年) オストメイト用洗浄設備併設の障害者用トイレ

(オストメイト対応トイレ)設置開始。

2003年(平成15年) 下行・S状結腸人工肛門保有者の身体障害者全員認定

2004年(平成16年) オストメイト対応トイレの全国設置数が約1,500ヶ所に

2006年(平成18年) 日常生活用具給付制度にストーマ装具/洗腸用具/ストーマ

用品の給付を明記

避難所における災害用ストーマ装具の備蓄/災害時の緊急支給等を『災害時要援護者非難支援ガイドライン』に明記

2011年(平成23年) 介護士によるストーマ装具交換に関して厚労省の新見解

【日本オストミー協会 横浜市支部から】

皆様が日常生活用具として給付を受けているストーマ装具は、昭和59年8月2日の身障法の改正に伴い、補助制度が実現しました。互療会(当協会の前身、昭和44年設立)が昭和46年以来、国や地方自治体に向けて運動を起こして、13年間の言葉に言い尽くせない辛苦の活動の末に認められました。障害厚生年金も運動を初めて6年目に認められました。このように、国や地方自治体へは忍耐強く陳情を続けることが必要です。

東日本大震災では、会員の皆様の安否確認、装具等の配布確認などは、被災支部の役員さんの努力でなされましたが、非会員の方々へのケアは個人情報保護法の壁があり、名簿等が入手できず実施することができませんでした。

まだ入会されていないオストメイトの皆様、是非会員になって私たちと一緒にオストメイト福祉の充実に、そして非常時の時も会員相互の共助によって、助け合いましょう。

現在、多くのオストメイトの方が享受されている権利を長年の活動により、着実に獲得されてきたことが分かりますね。

また横浜市支部は、若いオストメイトによる交流、活動が自主的に非常に活発におこなわれています。自分たちのために、そして次世代のオストメイトのために、仕事との両立などに苦勞されながら、活動されていらっしゃる皆様には、頭が下がります。

ぜひ皆様も、まずは、横浜市支部の若いオストメイトによる交流会に参加されることから始めてみてはいかがでしょうか。

20/40 若いオストメイト交流会 in 横浜



(会場とオンラインでのハイブリット開催)

日時:2024年3月24日(日)13:00~16:30(途中入退出可)

対象:59歳までのオストメイトと家族・医療関係者

会場:横浜市健康福祉総合センター8F A・B会議室

(JR/市営地下鉄桜木町駅下車。横浜の主要観光スポットにも近い、
便利なロケーションです。散策がてら、ぜひ参加ください。)

オンラインはZOOMにて。

※協会に入会されていない方も参加できます。

※横浜以外の他地域の方も、参加できます。

[交流会詳細は](#)

[こちらから](#)

60歳以上も参加できる行事・活動は下記を参照ください。

[詳細は](#)

[こちらから](#)

【ご案内】

新刊 まごころ 24 号について

いよいよ、3月初旬より、新刊 まごころ 24 号をお手元にお届けいたします。
ぜひ、お読みいただけますと幸いです。

会報誌をウェブページでご覧になりたい方は、次回 2 月 29 日メルマガにて、更新ページの案内をいたします。

お楽しみに！

※尚、本メールと行き違いで配信停止、退会手続きをされた場合は何卒ご容赦ください。

※記載された内容は予告なく変更することがあります。

※このメールに掲載された記事を許可なく複製、転載することを禁じております。

※弊社が発行する出版物の内容や、取材、記事などについては細心の注意を払って制作してはおりますが、各媒体、および本サイトで提供する情報、リンク先の情報などに関しましては、その完全性、正確性、安全性等についていかなる保証も行ないません。

また、その内容により生じたいかなる損害賠償や被害についても、一切責任を負うものではありません。

※メールマガジンの配信停止をご希望の場合は、

配信停止希望と書いて、ご住所・お名前・電話番号と配信停止理由をご記載の上

Start@hollister.co.jp にメールをください。

Copyright(C) まごころ事務局 All Rights Reserved.

[発行・編集] 株式会社ホルスター

住所: 東京都品川区東品川 2-2-8 スフィアタワー天王洲 21 階